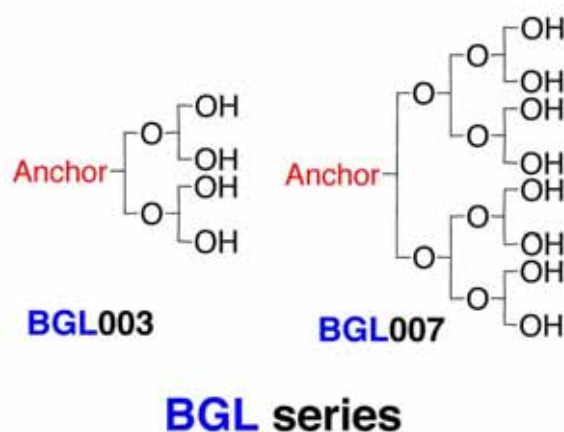


ポリグリセロール誘導体を用いる修飾に関する共同研究

共同研究実施者（根本）が独自に開発した対称分岐型オリゴグリセロール（図1）を用いて、共同研究先企業では医薬品・医療品の改善や新規開発の検討が進められてきた。今回の共同研究では、BGLシリーズのいくつかの合成を根本が担当し、共同研究企業先ではそれらを用いて目的とする誘導体への化学変換が実施され、良好に進行したことが報告された。



（図1）

平成21年6月12日記載